

町民のために“活かす予算”

30年度予算
しっかり
チェック
しました！



問

ふるさと創造資金事業の
事業内容は。

答 美里町は他市町村に比べ
脳梗塞等の脳血管疾患で
亡くなる方の割合が高いため、高
血圧予防として減塩に取り組む事
業。また、東児玉公民館と大沢公
民館に健康遊具を設置し、ウォー
キングの拠点としてもらうことを
考えた事業です。



健康遊具

問

駅前情報館は、当時、約
3200万円をかけて整
備しましたが、整備の効果は。

答 町の玄関口として整備し
ました。情報発信として
はまだ足りない面がありますが、
建物は待合スペースとして、駐車
場は週末の観光客のほか、通勤の
ための駐車場として活用してい
たとき、一定の効果はあると考え
ています。

問

ふるさと納税謝礼の減額
理由は。

答 総務省からの通知を受け
1万円当たり3000円
の返戻率に引き下げを行ったこと
による減額です。

問

県北都市間路線バスの利
用者数と市町の負担金は。

答 本庄寄居線については、
平成28年10月から29年9
月の利用者数が1日平均31・2人
です。前年が32・8人なのでお
おむね横ばい状況です。各市町の負
担金は、美里町が260万円、本
庄市が260万円、寄居町は
560万円、深谷市は360万円、
合計1440万円となっています。



充電スタンド(急速充電器)

問

役場駐車場の自動車充電
器の利用状況は。

答 急速充電器については、
平成28年4月から29年3
月の利用件数は361件でした。
普通充電器の利用状況は把握して
いません。

問

骨髄移植ドナー支援助成
金の状況は。

答 平成28年度の助成実績は
ありません。平成29年度は、
1名に助成しています。

問

埼玉出会いサポーター運
営協議会の目的は。

答 埼玉県が主体となる事業
です。県内全市町村・企
業・民間団体等に協力いただき、
新たな取り組みとして、結婚に結
びつけるきっかけづくりを行いた
いというのが事業の狙いです。

問

ウォーキングマップの
コースづくりは、どのよ
うな方が関わるのか。

答 健康遊具を使った運動教
室の実施にあたり、30歳
以上の町民80人ほどを各地区に分

問

健康ポイント事業等に健
康上の理由で参加できな
い方の予防医療対策は。

答 地域包括支援センターで
行っている介護予防教室
などの事業参加等でケアできれば
と考えています。

問

シルバー人材センターの
現在の登録人数と、登録
者が希望する仕事に就けてい
るのか。

答 登録人数は102名です。
男性会員69名、女性会員
33名で、平均年齢は72・8歳です。
さまざまな業種がある中から、登
録の際に希望を聞いて行っている
ため、希望する仕事に就けている
と思います。

問

観光協会補助金につい
て、百八燈行事あるいは
花火大会を、町はどのように取
り組んでいくのか。

答 観光協会補助金につい
ては、町は積極的に取り組んでい
く予定です。花火大会は、平成30年以
降は実施しない方向で進
んでいますが、百八燈行事は実施
中止でしたが、百八燈行事を見に
来る人も多く、十分魅力的な行事で
す。今後、百八燈行事をPRして
いききたいと考えています。

問

農産物加工所の建設につ
いて、町として計画を立
てて農協と協議してはどうか。

答 町の地域活性化施設とあ
わせて考えていきたいと
思います。



猪俣百八燈塚

問

「コミュニティ・スクー
ル」を導入すると学校
運営がどのように変わるのか。

答 コミュニティ・スクー
ルとは、学校運営協
会を設置した学校のことです。
「地域とともにある学校」「地
域と学校が目標とビジョンを共
有し、社会総がかりで子どもた
ちを育む」「さまざまな教育的
課題に立ち向かう」という理念
のもとで進められるものです。

問

自転車損害保険の加入
義務化で、PTAが保
険料を負担していますが、町
として補助の考えは。

答 町長部局と協議の上
検討していきます。

賛成討論

平成30年度美里町一般会計予算について、歳入のうち町税等の収入が伸び悩む中、歳出については、やや増額となっています。主な理由として、消防自動車の購入予算や道路新設改良費のスマートIC整備事業等の歳出もまだまだ残っていることから増額の予算となりました。

今後、歳入の根幹となる町税の増額及び雇用につながるような優良企業の誘致等について、町長の手腕に期待し賛成討論といたします。

